

目次

子どもの文学と大人の文学との間

——フランスの場合——

ミヒヤエル・エンデ「モモ」

——児童文学にあらわれた内的時間について——

日本の学校における管理と放任

——子どもの自立を阻むもの——

女子青少年における性役割の社会化

——性役割分業観と職業観の形成変化をめぐって——

江戸府内の諸学校と諸藩邸内学校

ディオゲネートスへの手紙のキリスト論 III

K・A・ウィットフォードと中国研究

——アメリカの現代中国研究史へのアプローチ—— (三)

現代日本文学の中のネルヴァル

——書誌第三部(一九七六～一九八三)——

欧文要約

大島真木(一)	中村ちよ(一七)	白銀一彦(三六)	副田あけみ(五〇)	名倉英三郎(七一)	川村輝典(八一)	森山昭郎(八九)	井村実名子(一〇〇)
---------	----------	----------	-----------	-----------	----------	----------	------------